

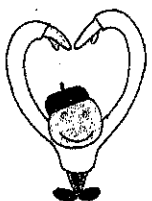
こころのしずく

2年図書委員
宮垣 瑠奈
竹内 理子
佐藤 諒太
高尾 留希
中嶋 陸斗



2019.8.30 豊高図書館 NO.5

長かった夏休みが終わり、2学期が始まりました。
みなさん、忘れずに課題を提出することはできましたか？
そしていよいよ、みなさんが楽しみにしていた豊高祭が始まります。夏休みの間から準備・練習してきた成果を発揮し、思い出に残る豊高祭になるように頑張りましょう！！



来月9月13日は中秋の名月です。

そこで、今日は「月」にまつわる本をご紹介します。

『放浪記』林芙美子 作

食困に苦しみながらも、夢に向かって生きた少女・林芙美子の自叙伝。

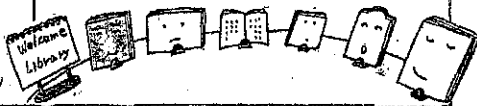
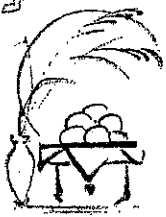
この作品では非常に多くの月の情景が登場します。

「月を見る」＝「空を見上げる」。
この行動が生きていくことでどのように影響するのでしょうか。生き方のヒントをくれる作品です。



『萩原朔太郎詩集』

「日本近代詩の父」と称される萩原朔太郎が描いた月にはどのような魅力が詰まっているのか、知りたいと思いませんか？この詩集には美しくも哀愁を帯びた月が数多く登場し、見る者を魅了する情景が広がっています。



8月生まれの作家

- 8月7日生まれ(1923-1996)
司馬遼太郎 『項羽と劉邦』 『坂の上の雲』
- 8月27日生まれ(1896-1933)
宮沢賢治 『銀河鉄道の夜』 『風の又三郎』



図書委員 おすすめの作家



「沖方丁」この作家さんは何と読むでしょう？

さんずいじかひよ おきかた？ てい？ ちよう？
にわい です。 いえ、違います。

正解は、「うぶかた とう」さんです。



1977年2月14日生まれの男性の作家さんで、

主な作品には「天地明察」や

「十二人の死にたい子どもたち」などがあり、これらは映像化もされています。

ちなみに、この2作品は豊高の図書室にもあります。ぜひ読んでみてください！！

新着図書



「プロの時間術」 上阪徹 著

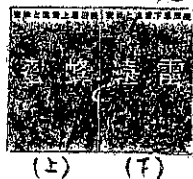
超多忙なのにしっかり休み、しっかり楽しむコツ、成功者3000人に学んだ「時間の哲学」とは？
この一冊を読めば、時間をうまく使えるようになるかも！余談ですが、本作の著者上阪徹さんはこの豊高の卒業生です。



「兵庫県の名字」 森岡浩 著
豊高 足立尚樹先生 寄贈

「栗花落」「紫合」「所陌」これらの名字、読めますか？
本作では上に挙げたような兵庫県の珍しい名字から、「田中」「山本」といったメジャーな名字まで、ルーツなどの詳しいことが本作では書かれています。また、兵庫の名字ラッキョウもあるの、自分の名字を探してみたい方がいますか？

「蜜蜂と遠雷」 直木賞と本屋大賞をW受賞した奇跡の小説の文庫本です。ぜひかばんに持ち歩いて読んでみてください。



9月は防災の日

台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、それらの災害に対処する心構えを準備するためとして、1960年に内閣の閣議了解により制定されました。

8月30日(金)～9月5日(木)が「防災週間」です。

今一度、もしものときの防災グッズや避難経路を確認しておきましょう。



1学期 人気だった図書

① こんな校舎にバチかよ愛した実話 渡辺一史 原案

② バリ3探偵 園内 ちゃん 七尾与史 著

③ デジャー・ポップ・アンバランスホール＆ゴースト 上遠野 浩平 著

④ 京大芸人 菅 広文 著

⑤ 十二人の死にたい子どもたち 沖方丁 著

校内個人読書数ランキング

(令和元年度1学期)

- 1-2 木山知映 さん
- 2、1-4 木下 梨 さん
- 3、2-5 植本 玄 さん